

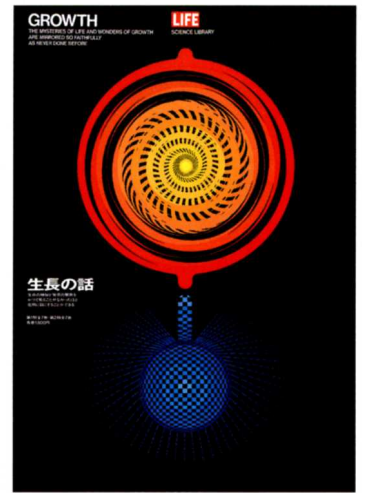
LIFE (2015)



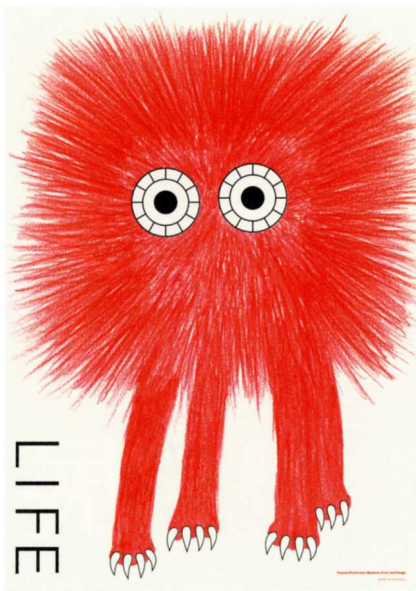
save nature (1995)



JAPAN (1988)



生長の話 (1966)



LIFE (2017)

永井一正ポスター展

グラフィックデザイナー永井一正は言います。

「宇宙の中から奇跡的に地球ができ、微生物が生まれ、そして生き物たちのひとつとして人間が誕生した。そこには何か宇宙の法則、摂理があり、それを『かたち』にしていくこと——それがデザインの仕事である」と。

1929年大阪に生まれた永井一正は実家を戦火で焼失、戦後に姫路で中学・高校時代を過ごした後、東京藝術大学彫刻科中退を経て、戦後まもない1950年代初頭よりグラフィックデザインの現場に身を置きました。文字通りゼロからの出発でしたが、1953年に日本宣伝美術会会員となり、1960年には日本デザインセンター創立に参加、常に時代の最前線で数多くの企業や組織・国家事業のロゴ・シンボルマーク、そしてポスターデザインを世に送り出してきました。とりわけ、ライフワークとして自身の生命観や自然観といった壮大なテーマを表現した「LIFE」シリーズは、グラフィックデザインの概念と可能性を拓けるものであり、現在も新たな作品が生まれています。

本展では、類まれなポスター芸術の世界を開拓した、永井一正の初期から最新作までのポスター作品500点余りを堂に展覧し、国境や世代を超えて人々に勇気とインスピレーションを与えるその創造の源泉に迫ります。

オープニング記念対談会

「デザインという未来」

11月12日(日) 13:30-15:00

講師:永井一正氏×永井一史氏 (アートディレクター、多摩美術大学教授)

会場:2階講堂 定員:先着90名 入場無料

※13:00より1階ロビーで整理券を配布。

ギャラリーイベント

「つくることば、いきることば」

永井一正著作朗読×ライブ×ギャラリートーク

朗読・ヴォーカル・ギター:Ayuo(作詞・作曲家)

プロデュース:軸原ヨウスケ(遊びデザイナー、COCHAE代表)

コーディネーター:当館学芸員

【対象:どなたでも】

11月18日(土)、19日(日) 両日とも14:00-14:40

会場:企画展示室 座席定員:先着50名

※各回、13:30より展示室前で座席整理券を配布。

立っての参加も可能です。

本展覧会の観覧券(当日に限り半券可)が必要です。

【対象:小学生と保護者】

11月18日(土)、19日(日) 両日とも11:00-11:40

会場:企画展示室 定員:先着20組

※各回、10:30より展示室前で整理券を配布。

本展覧会の観覧券(当日に限り半券可)が必要です。

学校連携プロジェクト展

12月9日(土)~24日(日) 月曜休室

会場:姫路市民ギャラリー特別展示室

(イーグレひめじ内)

連携校:兵庫県立姫路西高等学校/観覧無料

同時開催

○常設展示室

國富奎三コレクション

「近代フランス絵画 モネからマティスまで」

○コレクションギャラリー

「新収蔵 松岡映丘の下絵」

10月17日(火)~11月19日(日)

「新収蔵 藤原向意の世界」

11月21日(火)~12月24日(日)

その他のご案内

○姫路文学館 tel.079-293-8228

「没後20年 司馬遼太郎展 21世紀“未来の街角”で」

10月21日(土)~12月10日(日)

○姫路市書写の里・美術工芸館

tel.079-267-0301

秋季特別展示「アジアのやきもの—中国と周辺国々の陶磁器」

10月21日(土)~12月24日(日)

前売り券取り扱い場所(11月11日まで)

姫路市立美術館友の会、キャスパホール、兵庫

県立歴史博物館、神姫観光姫路旅行セン

ター、ヤマトヤシキ友の会、中井三成堂、加古

川総合文化センター、兵庫県立美術館



交通のご案内

JR・山陽電車姫路駅より神姫バス⑦または⑧乗り場から [3] [4] [5] [61] [62] [64] [81] [82] [84] [86] 乗車約8分、「姫山公園南・医療センター・美術館前」下車すぐ。姫路駅より徒歩約20分(姫路城東隣)。

※上記路線バスのほか、姫路城ループバスも停車します(停留所は「美術館前」)。

※美術館には駐車場がありませんので近隣の駐車場(有料)をご利用ください。



姫路市立美術館
Himeji City Museum of Art

〒670-0012 兵庫県姫路市本町 68-25 TEL 079-222-2288

<http://www.city.himeji.lg.jp/art/>